

5/11-17#47小羊・神は都の中の御座の上におられる:1「小羊・神」は都の中の御座の上におられます:啓22:1 また御使いは、水晶のように輝く命の水の川を私に見せた。それは神と小羊の御座から、大通りの中央を流れていた。2その川のこちら側にも向こう側にも命の木があって、十二種の実を結び、その実は毎月みのり...A「神と小羊の御座」は、神と小羊に一つの御座があることを見せており、神と小羊が一(小羊・神、すなわち贖う神、神・贖う方)であることを示しています。B永遠において、御座に座しておられる神は、私たちの贖う神であり、その方の御座から命の水の川が流れ出て、私たちの供給と満足となります。Cこれは、いかに三一の神(神、小羊、命の水によって象徴されるその霊)が、彼の頭首権(御座の権威において暗示される)の下で、ご自身を彼の贖われた者の中へと分与して、永遠に至るかを記述しています。II.御座は、私たちのクリスチャン生活の中心です:A私たちの日常生活、家庭生活、結婚生活、職業生活、召会生活において、中心は神の御座でなければなりません。あらゆることは彼の頭首権に服従しなければなりません。B私たちは毎朝、起きた後こう言う必要があります、「主よ、私があなを私の主とする新しい日のゆえに、あなたに感謝します。私は終日、あなたの頭首権の下に服従します。主よ、私の生活の中であなたの御座を設立してください。私の存在の中心にあな御座を設立してください。主よ、私の一日のすべてと私の日常生活をあな御座の下にもたらしてください」。私たちは毎朝、そのような祈りを三一の神にささげるなら、その瞬間から、生ける水の流れを私たちの内側に持ちます。C私たちが経験において三一の神に服従し、彼を私たちのかしらとするときはいつも、私たちの内側にある流れを享受します。川は、計画した神と共に流れており、贖った小羊と共に流れており、今やすべてを含む、手順を経た、命を与える霊であるその霊と共に流れています。D彼の頭首権の下で、私たちは命の供給と命の道を伴う命の流れを享受します。命の流れの中で、私たちは彼に仕え、彼を見て、彼と共に王として支配します。啓22:3 ...神と小羊の御座がその中にあり、彼の奴隷たちは彼に仕える。4そして彼らは彼の御顔を見る。また彼の御名が彼らの額にある。5...そして彼らは永遠にわたって王として支配する。III.エゼキエル書第1章が啓示しているのは、私たちの霊的経験における最高点が、澄み渡った空と、その上にある神の御座を持つことであるということです。この点

に到達することの意味は、あらゆる事において、私たちが神に首位を与え、彼の権威と行政に完全に服従するということです:エゼキエル1:22 また、生き物の頭の上に大空のようなものがあり、畏るべき水晶のように輝き...26 また、彼らの頭の上にある大空の上に御座のようなものがあり、サファイア石の外観のようであった。そして御座のようなものの上に、人のような外観の方がその上におられた。A生き物の頭の上にある霊的な空は水晶のように明るく、畏るべき水晶の大きな大空のようです。さらに、この空は広がっており、水晶のように安定して、変わることがありません。Bそのような状況の中で、私たちと神との間には何もなく、私たちと互いとの間にも何もありません。私たちは主と、また互いと徹底的で明確な交わりを持ちます。Cこれは、神と人に対して何のともがめもない、純粋な良心を維持することを必要とします。私たちの空の物語は、私たちの良心の物語です。D御座はキリストの支配する臨在です:1主の臨在は常に彼の御座と共にあります。主の御座は第三の天にあり、また私たちの霊の中にあります:a天の御座に座しているキリストは、今や私たちの中にも、すなわち私たちの霊の中にもいます。この霊は、神の住まいがある所です。bベテル、神の家、神の住まい、すなわち、天の門において、キリストははしごであり、地を天に結び付け、天を地にもたらしめます。c私たちの霊は今日、神の住まいである場所ですから、この霊は今や天の門であり、そこにおいてキリストははしごであって、私たち地上の人を天に結び付け、天を私たちにもたらしめます。dですから、私たちが霊に戻る時はいつでも、天のはしごとしてのキリストを通して、天の門を通って入り、天にある恵みの御座に触れます。2水晶のように澄み渡った大空の上の御座は、私たちがクリスチャン生活と召会生活の中で澄み渡った空を持つときはいつも、御座の支配の下にすることを示します。召会の中の権威は、澄み渡った空の上の御座です。3御座は、神が私たちを王として支配するためだけでなく、神が彼の永遠の定められた御旨を達成するためでもあります。私たちが霊的な生活の中で御座を持つなら、神は私たちを支配するだけでなく、私たちの中で、私たちと共に、私たちを通して、彼の定められた御旨を完成します。4御座はサファイア石の外観を持っています。サファイア石は青色であり、キリストの支配する臨在の、天的な状況、状態、雰囲気を表徴します。IV.エゼキエル書第1章は、御座の上の方は人のように見え、しかし彼にエホバの栄光の

外観があることを啓示しており、それは御座の上に座している方が、神と人の両方であることを示します。この方は神・人であるイエス・キリスト、神と人のミングリングです：**A**イエス・キリストは神全体であり、肉体と成って人と成りました。彼は人の性質を持ち、人として生活し、死に、復活し、昇天しました。今や御座の上の方として、彼はなおも人の子です。**B**ですから、主イエスの昇天の後、御座の上に人がいるのです。千年期と新しい天と新しい地において永遠にわたって、なおも御座の上に人がいます。**C**神と人との関係における神の奥義的な意図は、ご自身を人とミングリングし、こうして人と同じになり、人を神格においてではなく命、性質、表現において神であるのと同じにすることです。人が神のかたちに創造されたのは、神を表現し、神に代わって支配するためでした：**1**御座の上の方と四つの生き物がいずれも人の外観を持っていることは、地上の四つの生き物が、御座の上の方の表現であることを示します。この表現は人性における神の現れです。**2**天の神はご自身を人の中へと造り込むことによって、彼の表現のために地上の人を得ることを願われます。さらに、神の意図は、人の上で働いて、人が御座の上にいるようにすることです。**3**主イエスは開拓者、先駆者として、道を切り開いて栄光の中へと入り、御座に座しました。そして私たち、彼の多くの兄弟たちは、今や彼に従っています。**ヘブル2:10** 万物がその方のために存在し、万物がその方を通して存在する方が、多くの子たちを栄光へ導き入れるのに、彼らの救いの創始者を、苦難を通して成就されるのは、彼にふさわしいことでした。**啓3:21** 勝利を得る者を、私と共に私の座に着かせよう。それは、私が勝利を得て、私の父と共に彼の御座に着いたのと同じである。**V.エゼキエル書第1章**は、御座の上の人の外観には二つの面があることを言っています。彼の腰から上にはこはく金の外観があり、彼の腰から下には火の外観があります：**エゼキエル1:27** 私はその方の腰のように見えるところから上に、こはく金のようなものを見た。火のように見えるものが周り全体を包んでいた。また彼の腰のように見えるところから下に、火の外観のようなものを見た。彼の周り全体には輝きがあった。**A**こはく金は、光り輝く金属であり、金と銀の合金です。金は神の性質を表徴し、銀は贖いを表徴します。こういうわけで、こはく金は、金と銀の要素から成り、小羊・神、すなわち贖う神を表徴します。**B**人の腰から頭までの上の部分は、感覚の部分であり、人の性質と性情を表徴し

ます。主イエスの性質と性情によれば、御座の上の主イエスにはこはく金の外観があり、贖う神を表徴します。**C**人の体の下の部分は行動のためです。腰から下の火の外観は、行動における主の外観には神の燃やし聖別する力があることを表徴します。**D**主は私たちに臨むとき、火のように来て照らし、探り、燃やします。そして火を通して、彼は私たちに対して光り輝くこはく金となります。そして私たちは贖う神の輝く表現で満たされます。**E**焼き尽くす火としての主によって、すべての消極的な事物が私たちから焼き尽くされた後、私たちの中に残るものはこはく金、すなわち贖う神です。**ヘブル12:29** なぜなら、私たちの神は、焼き尽くす火でもあるからです。**VI.エゼキエル書第1章**が言っているのは、御座の上に座している人の周りに輝きとしての虹があり、それが御座の上の主の周りの光輝また栄光を表徴するということです：**エゼキエル1:28** その周り全体にある輝きの外観は、雨の日の雲の中にある虹の外観のようであった。これはエホバの栄光の姿の外観であった。**啓4:3** 座している方は、碧玉や赤めのうのようであり、また御座の周囲には...虹があった。**A**ノアの時代、雲の中の虹は、神が信実であり、人とあらゆる生き物との彼の契約を守ることをのしるしであって、決して再び人類を洪水で滅ぼさないことを表徴しました。**B**虹は三つの基本的な色、すなわち赤、黄、青から生み出されるものと考えられます。赤は火の色であり、神の聖を指しています。黄はこはく金の色であり、神の栄光を表徴します。青はサファイアの御座の色であり、神の義を表徴します：**1**神の義、聖、栄光は三つの神聖な属性であり、罪人を神に近づけないようにします。**2**しかしながら、キリストが来て、十字架上で死に、神の義と聖と栄光の要求を満たし、復活させられました。彼は今や私たちの義と聖と栄光です。**3**私たち信者は今やキリストの中にあるので、神の目に、義と聖と栄光としてのキリストの外観を帯びています。これは虹の外観であり、神の信実を証しし、私たち墮落した者を容赦し救い、罪人に対する彼の裁きから免れさせます。**4**新エルサレムの都の土台には虹の外観があり、その中で私たち、救われた者の集大成は虹となり、神の義と聖と栄光の輝きを反映し、神が義で信実であることを永遠に証します。**5**エゼキエル書1章で描写されているように、クリスチャン生活と召会生活はそのような虹において完成します。その時、神の永遠のご計画は成就されています。